

報道関係者各位

2007年5月10日
森ビル株式会社

六本木ヒルズ 森アートセンターギャラリー

**「ねむの木学園」の生徒 54 人による作品展
『ねむの木のこどもたちとまり子美術展「わたし うれしい。」』を開催**

森ビル株式会社(東京都港区 代表取締役社長 森 稔)が運営する、六本木ヒルズ内、森アートセンターギャラリー(森タワー52F)では、2007年6月1日(金)～7月1日(日)まで、日本初の肢体不自由児療護施設「ねむの木学園」(掛川市、宮城まり子学園長)の生徒 54 人による作品展『ねむの木のこどもたちとまり子美術展「わたし うれしい。」』を開催いたします。なお、弊社は本展に特別協賛しております。

＜本件に対するお問合わせ先＞

森ビル株式会社 広報室 野村・深野・田澤
〒106-6155 東京都港区六本木 6 丁目 10 番 1 号 六本木ヒルズ森タワー私書箱 1 号
TEL 03-6406-6606 FAX 03-6406-9306
E-mail koho@mori.co.jp

ねむの木の子どもたちとまり子美術展

NEMUNOKI CHILDREN AND MARIKO ART EXHIBITION

「わたし うれしい。」



会 期: 2007 年 6 月 1 日 (金) ~ 7 月 1 日 (日) 会期中無休
会 場: 森アーツセンターギャラリー (六本木ヒルズ森タワー52F)

日本初の肢体不自由児療護施設「ねむの木学園」(掛川市、宮城まり子学園長)の生徒 54 人による作品展。これまでにパリやニューヨークなど世界中で 500 万人を魅了してきました。今年 4 月 6 日に設立 40 年を迎えることを記念して、森アーツセンターギャラリー (六本木ヒルズ森タワー52F) において、展覧会を開催します。学園ではこどもに絵の描き方を教えることは一切していません。こどもたちはただ感覚を集中して絵を描きます。そこからこどもの豊かな感性が伝わってくるのです。

耳にしたり、目についたりするのはこどものいじめとか、自殺です。遺言なんか、かいたって駄目よ。いじめるのは、淋しいからなの。自殺って、強がってるの。駄目よ。ねむの木学園のこどもたちって、病気にいじめられて、手や足が、不自由になったりしたのを、のりこえたから、やさしいの。そんな大切な命だから、絵をかくの。それは、強いから。だから、いちばん高いビルの上から、やさしさをふりまくの。あなたにね。みんななかよく、うれしさをふりまくの。それが、私の願いであり、生きていることが、「うれしいの」。うれしさを 52 階から振りまきます。どうぞ、待ってます。あたし、待ってます。みんなで、コーラスも、しますね。

四十年を迎えて

宮城まり子

■ 展覧会概要

展覧会名： ねむの木のこどもたちとまり子美術展 「わたし うれしい。」
会 期： 2007 年 6 月 1 日(金)～7 月 1 日(日) 会期中無休
会 場： 森アーツセンターギャラリー(六本木ヒルズ森タワー52F)
主 催： 学校法人 ねむの木学園
後 援： 文部科学省、厚生労働省、東京都、NHK、日本経済新聞社
特別協賛： 森ビル、モルガン・スタンレー
開館時間： 10:00～20:00(入館は閉館の 30 分前まで)
入館料： 無料
問い合わせ： 03-5777-8600(ハローダイヤル)
出品作品： 約 230 点
会場構成： 宮城まり子



■ ねむの木学園

1968 年、法律のなかった時代に障害を持つ子のめんどうを見る養護施設として、ねむの木学園設置認可。1973 年、肢体不自由児療護施設ねむの木学園となる。1979 年、ねむの木養護学校(小学部、中学部)開校、ねむの木こども美術館開館。1982 年、ねむの木養護学校高等部開校。

1976 年、渋谷、東急百貨店にて初の美術展「ねむの木のこどもたちとまり子美術展」開催。1977 年、ニューヨークにて同美術展、1987 年、パリ市立近代美術館にて 美術展「Nemunoki」開催。1991 年、ニューヨーク、ケルン、ローマにて「ねむの木のこどもたちとまり子美術展」を開催する等、国内外各地で展覧会を多数行う。

■ 宮城まり子

1927 年 東京生まれ。1955 年、ビクターレコードより「ガード下の靴みがき」で歌手 デビュー。東宝劇場出演中にスカウトされ、ミュージカル等の舞台に立つ。1958 年、「12 月のあいつ」にて芸術祭賞受賞。1959 年、「まり子自叙伝」にてテアトロン賞 受賞。1968 年、「ねむの木学園」設立。1973 年、吉川英治文化賞受賞。1976 年、ギャラクシー賞受賞。1979 年、内閣総理大臣賞、1991 年、辻村教育賞、エイボン 女性大賞、1988 年、ヘレン・ケラー教育賞、1992 年、ペスタロッシー教育賞、1993 年、東京都文化賞等数多くの賞を受賞。2004 年、東京都名誉都民の顕彰を受ける。2007 年、日本映画批評家大賞 ゴールデン・グローリー賞受賞。

■取材に関するお問い合わせ先:

オフィス ブラインド スポット

平塚

TEL: 03-3423-3177 FAX: 03-3423-1804

■展示内容等に関するお問い合わせ先:

森ビル株式会社 森アーツセンターギャラリー

高木、加藤、主藤^{しゅどう}

TEL: 03-6406-6855 FAX: 03-6406-9355